

季刊 のぼろ

noboro

9月搬入、
Vol.38(秋)のご案内

18号以来、
2度目の
特集です!

第1特集

九州脊梁 -分水嶺のたからもの- (仮題)

「九州の背骨」といわれる九州脊梁(熊本県、宮崎県)。背骨は分水嶺として水を育み、豊かな植生を育む「たからもの」だった。折り重なるような深い谷と山には、6千ヘクタールの森が今なお自然のままに息づいている。その存在は過去、存亡の危機にあった。多様なルートを有する九州脊梁の今と昔、そして未来へ。たからものを巡る物語。

<記事内容・ルート> ※変更になる場合があります。

○ SF作家、梶尾真治さん(熊本市在住)と行く白鳥山：著作「未来のおもいで」の舞台となった同山と一緒に。

○ 脊梁をコアに楽しむ：脊梁を愛する人々が、最深部でテント泊。

▽ 平家落人伝説の「白鳥山」：ウエノウチ登山口(熊本県八代市)→白鳥山→峰越登山口(宮崎県椎葉村)

▽ 古道や幻想的な森も楽しめる「向坂山」：五ヶ瀬スキー場(宮崎県五ヶ瀬町)→向坂山→白岩山

▽ 「烏帽子岳～五勇岳～国見岳」：峰越登山口(椎葉村)→烏帽子岳→五勇岳～峰越登山口

▽ 脊梁北端で阿蘇一望「トンギリ山」：栗藤登山口(熊本県山都町)→トンギリ山→黒峰→舞岳登山口(同町)

▽ 分水嶺を歩く2泊3日のロングトレイル：神ノ前登山口(山都町)→黒峰→小川岳など→唐谷登山口(椎葉村)

Pick Up

ぶらり途中下車の山 (仮題)

今秋、西九州新幹線が開通する。アクセスが向上して「近く、なった分、沿線をゆっくり楽しんでみては?」佐賀は武雄温泉駅から延びる佐世保線から登れる「黒髪山」、長崎は諫早駅から島原鉄道に乗り換えて「普賢岳」へ。「郡岳」からは、新幹線高架が見下ろせた。山頂ではご当地の弁当をほおぼり、周辺の楽しみ方も提案!

【新企画】

『キャンプ&ハイク』

糸島ピクニックビレッジ+立石山

『ウルトラライト道～日本アルプスから』

装備軽量化のすすめ

【連載】

※記載内容は予定です。

<秋のベストルート>

■福岡県朝倉市 鳥屋山 ■長崎県雲仙市 鉢巻山～吾妻岳

■福岡県添田町・大分県日田市 岳滅鬼山 ■山口県下関市 竜王山

<秋の低山万歳>

□佐賀県唐津市 衣干山 □佐賀県大町町・多久市 聖岳～鬼ノ鼻山

□鹿児島県南さつま市 磯間嶽

取引コード:6168 (日販・トーハン・楽天BN・きんぶん図書・地方小)

番線印 (ご担当者名)

新刊委託	季刊のぼろ Vol.38 '22秋号		冊
	978-4-8167-1004-9 C0075 本体909円+税/A4判変型/128ページ/オールカラー		
補充注文	やま ち ず ぼん 山地図本 秋編	西日本新聞社 編 978-4-8167-0996-8 本体 1,300円+税/B5判	冊
	やま ち ず ぼん 山地図本 冬編	西日本新聞社 編 978-4-8167-0998-2 本体 1,300円+税/B5判	冊

引き続き、
併売のご検討を!

(ご注文日 /)

◎すでに、定期注文をお申込みの書店様は当社で登録済みです。定期注文の数に変更がなければご記入、ご返信は不要です。